

# 2025年



## 国労西日本



2 植  
0 田  
2 執  
5 行  
年 委  
挨 員  
拶 長

国労西日本本部

NO. 373

発行責任者 植田 重信  
編集責任者 大北 真也

国労西日本HP



国労西日本 検索

組合員・家族の皆さん、新たな年を迎えあげましておめでとうございます。昨年一年のご奮闘に感謝を申し上げるとともに、年頭にあたりご挨拶を申し上げます。

昨年は新年早々に発生した能登半島地震、翌日の羽田空港での航空機事故、豪雨による自然災害、あれから一年が過ぎましたが、まだまだ復興は進んでいません。一日も早い復旧・復興を願います。

鉄道においても新幹線における重大事故、車両や設備故障など多くの事故が発生しました。鉄道が開通し150年余りが経ちましたが「安全」はかわるものではないと、幾多の事故の経験や教訓、対策から規程・基準が作られ、鉄道固有の技術・経験等の上に安全が確保されてきました。今日「ワンマン運転」「自動運転」など大きく公表がされているのが「安全が守られるのか」の視点で注視しなければなりません。同時に「安全確保」の確認と判断は人です。私たちは「安全総点検・仕事総点

検」から安全に必要な要員の確保と働く労働者の労働条件の改善・向上、職場環境・技術継承の課題など、抜本的な改善を求めなくてはなりません。鉄道輸送は「安全」が成り立ってこそ「安心」が生まれ与えられます。

社会インフラとしての重要な鉄道を守り、安全・安心の輸送の確保、労働条件の改善と健康で安心して働き続けられる職場づくりの闘いを進めていく決意であります。

新たな一年、私たちを取り巻く情勢を切り開くため、組合員の英知と行動力を結集し、要求の前進と組織拡大・強化の課題の実現に向け奮闘していく決意であります。

結びに、生命と暮らしを守り、憲法を生かし平和と民主主義を守る政治・社会への転換をめざし、職場・地域から全力をあげようではありませんか。西日本本部執行部は、闘いの先頭に立ち、決意を申し上げます。西日本組合員・家族皆様の健康と安心を暮らせる実り多き年になることを祈念し、新年の挨拶いたします。

# 闘春

西日本本部 執行部

執行委員長 植田 重信

執行副委員長 藤野 能章

執行副委員長 大和 忠昭

書記長 大北 真也

執行委員 倉下 文明

執行委員 中本 博次

執行委員 伊野 活行

執行委員 河野 宏幸

執行委員 谷澤 由紀恵

執行委員 波見 健一

書記 上嶋 聡

よろしくお願ひします！

# 人間らしく働きたい！ 「仕事と家庭の両立」

仕事もしながら家庭の事も出来るよう  
あらゆる制度の改正が必要である！

対応の仕方は様々

一言で「仕事と家庭の両立」と言っても、それぞれの生活様式があり自分に合った制度を見つめるのも苦勞します。既婚者生活や独身者生活、子どもがいる家庭でも人数の違い、両親や祖父母との生活、孫との生活等様々な環境があります。



育児や介護も大変

制度では、育児や介護にも様々なものがあります。育児や介護に限定した休暇では、全



社員に適用できない不公平もありま

再雇用社員も増え、定年延長など言われている中で必要なことは、育児や介護を子や親に限定するようなものではなく、そもそも休暇を増やし、誰もが休暇をとれるようにするべきです。不公平の無い制度設計が必要ではないでしょうか。

働きやすい環境を

鉄道業界はどうしても泊り勤務、夜勤等が発生しま

す。旅客電車は年中動かしており、世間のように年末年始やゴールデンウィーク、お盆などもまとりに休めたものではありません。



私たちの仕事は周りの友達が休んでいる時も仕事をし

だからと言って多忙期は世間のように運休しますとはなりません。しっかりと働けるようにするには手当等を上げるべきです。

モチベーションを

モチベーションを上げるためには、「ベース・アップ」が必要です。働きやすい職場環境の改善が必要で、休みを増やして家族や自分の為などに使える様にすることが大事です。通勤時間の在り方や更衣時間等様々な改善点をしっかりと考えていただきたいのです！

がん保険にできることを、もっと。



No.1 アフラックがん保険 高年齢保有契約件数 令和4年度 インシユアランス生命保険統計号

幅広い保障による経済的な安心に加え、さまざまながんの悩みの解決をサポートするがん保険

ポイント1 幅広い保障で経済的負担をサポートします。

治療前の検査から治療後の外見ケアまで幅広い保障でしっかり携えることができます。また、公的医療保険制度の対象とならない新しい治療なども保障し、がん治療の選択肢が広がるようサポートします。

ポイント2 付帯サービス<アフラックのよりそうがん相談サポート(\*)>「アフラックのよりそうがん相談サポーター」がさまざまながんの悩みの解決をサポートします。

よりそうがん相談サポーターは、がん患者様のご相談サポートの経験がある看護師・社会福祉士等のメンバーで構成された専任のサポートチームです。お一人おひとりによりそい、信頼できる情報やサービスのご案内を通じて、納得のいく治療・療養生活や意思決定を実現できるようご支援いたします。



(\*) アフラックのよりそうがん相談サポートはHatch Healthcare株式会社が提供するサービスであり、アフラックの保険契約による保障内容ではありません。サービスの詳細は、アフラックオフィシャルホームページ <https://www.aflac.co.jp/keiyaku/gansoudansupport.html> をご確認ください。

◎商品およびサービスの詳細は「ワンフレット」[契約概要]などをご確認ください。

(募集代理店)(アフラックは代理店制度を採用しています)

アベニール株式会社

〒105-0004 港区新橋5-1-5-5 交通ビル3階  
TEL.03-3437-6810 FAX.03-3437-6822

(引受保険会社)

「生きる」を創る、

Aflac

アフラック 東京第二法人営業部  
〒163-0456 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル20階  
TEL.03-6385-9829